

CPCS レベル1 第12回単位B研修会（2026年8月8日）の受講者の皆様へ

この度は、単位B研修会にご参加をいただき、ありがとうございます。

本研修会は、包括システムによる日本ロールシャッハ学会（JRSC）による「包括システムによるロールシャッハ・テスト認定資格に関する規程」及び「包括システムによるロールシャッハ・テスト認定資格レベル1（基礎/CPCS-1）に係る細則」に基づいて行われる公式研修会です。研修の受講に当たり、事前にお伝えしたい事項を以下のとおりご連絡をいたします。

- 1 本研修会は、基本的に次の書籍を参考に行います。
  - ①「ロールシャッハ形態水準 ポケットガイド」エクスナー・ジャパン・アソシエイツ
  - ②「ロールシャッハ・テストワークブック」金剛出版
  - ③「ロールシャッハ・テストー包括システムの基礎と解釈の原理」金剛出版（なお、3冊全てを持参される必要はありません。①と②を持参されるか、③のみを持参されるのが通常です。）
- 2 研修会当日は、パワーポイントを用いた講義を行いますが、配布資料はございません。講義の内容をメモされることは自由ですが、終日、録音・録画は禁止です。
- 3 本研修会においては、研修の最後に理解度を確認するために試験を実施します。これは、CPCS-1の申請に際して重要な試験であり、合否を問われます。試験は、10問を15分間の制限時間内にご解答いただくもので、10個の反応それぞれについて正しいコードをA・B・C・Dの4つの選択肢から1つを選ぶ形式です。試験用紙に回答を記載していただくため、試験用紙を持ち帰ることはできません。
- 4 理解度確認試験中の通信機器の使用は禁止されますが、上記1の書籍を含めて紙媒体の資料の参照は許可されます。紙媒体の資料であれば持ち込みの制限はありません。例えば、過去に受講したJRSC主催の研修会等で、講師が説明した内容を記載したノート等を参照しても構いません。
- 5 理解度確認試験の結果は、参加者全員に、後日、郵便でお送りします。通知の送付は1か月後を予定しています。試験の合否に関するお問い合わせには応じられません。  
なお、試験に不合格となった場合、単位B研修会は何度でも受講できます。その都度、参加費は必要ですが、受講及び受験回数の制限はありません。9月20日を過ぎても試験結果がお手元に届かない場合は、当学会事務局宛てにメール(jimukyoku@jrsc.info)で問い合わせてください。
- 6 試験の合否に関わらず、臨床心理士資格更新のための研修証明書は当日の研修終了時に配布いたします。

本研修会が、参加者の皆様にとって、実り多い研修となりますよう、祈念しております。それでは、当日、受講者の皆様と会場でお目にかかりますことを楽しみにしております。

2026年8月1日

包括システムによる日本ロールシャッハ学会  
認定資格委員会